

平成 30 年度 新潟大学佐渡 3 施設合同学生発表会

森、里、川、海やそこに暮らす生き物について研究している学生の発表会を行います。どなたでも参加大歓迎です。ご興味のある方は、お気軽にお越しください。事前申し込みや参加費は不要です。

2019 年 2 月 16 日(土) 10:30～17:10 ※途中参加可能

トキ交流会館 2 階会議室 (佐渡市新穂潟上 1101-1)

1. 卒業論文発表

10:30～10:45 浅田 稜二 (理学部附属臨海実験所)

佐渡島におけるハゼ科ウキゴリ属魚類の微小生息環境利用

10:45～11:00 来住 健太郎 (農学部附属佐渡ステーション)

土石流後の溪畔林樹木の更新

11:00～11:15 小池 南 (農学部附属佐渡ステーション)

佐渡島と本州におけるヤマアカガエルの遺伝的多様性と遺伝的分化の検証

11:15～11:30 小林 郁奈 (農学部附属佐渡ステーション)

島嶼と本州間におけるオニグルミ種子の形状および遺伝的比較とヒメネズミの摂食行動の観察

11:30～11:45 庭野 元気 (農学部附属佐渡ステーション)

伊南川の河川攪乱がハリエンジュとヤナギ類の分布に与える影響

11:45～12:00 松浦 隆介 (農学部附属佐渡ステーション)

沼ノ平地すべり地域における植生の多様性

2. 修士、博士研究発表

13:00～13:20 石川 峻 (農学部附属佐渡ステーション 修士 1 年)

牛を用いた稲作における里山流域の窒素循環の推定

13:20～13:40 平方 広大 (農学部附属佐渡ステーション 修士 1 年)

コナラ属落葉高木における bud bank の類型化と萌芽力との関係

13:40～14:00 木戸 杏香 (理学部附属臨海実験所 修士 1 年)

両側回遊魚ヨシノボリ属の海洋生活期間と河川における生息環境

14:00～14:20 上村 佳正 (理学部附属臨海実験所 修士 1 年)

遺伝子改変魚を用いたクサフグ GnRH2 遺伝子の周期的発現調節についての研究

14:20～14:35 休憩

14:35～14:55 井田 勇也 (農学部附属佐渡ステーション 修士 2 年)

里山における窒素循環の生態系生態学的解析

- 14:55～15:15 古郡 憲洋（農学部附属佐渡ステーション 修士2年）
里山景観における水田畦畔と森林との接続性の違いが土壌動物群集の存在様式に与える影響
- 15:15～15:35 伊藤 菜美（農学部附属佐渡ステーション 修士2年）
溪畔林における林床植生の季節変化と攪乱履歴の関係
- 15:35～15:55 片山 瑠衣（農学部附属佐渡ステーション 修士2年）
(仮)ツバキ節を中心とする花の形態比較および MIG-seq を用いた分子系統解析
- 15:55～16:10 休憩
- 16:10～16:30 内木 翔大（農学部附属佐渡ステーション 修士2年）
多雪環境がヒノキアスナコの樹形と遺伝構造に与える影響
- 16:30～16:50 佐藤 鴻志郎（理学部附属臨海実験所 修士2年）
クサフグの半月周性産卵リズムに関する研究
ーフィールド研究とウルトラディアン発現遺伝子についての研究ー
- 16:50～17:10 Md. M. Zahangir（理学部附属臨海実験所 博士2年）
Expression of genes for NMDA receptor NR2 subunit and gonadotropin-releasing hormones in the brain of tiger puffer in the Nanao bay during spawning season
七尾湾のトラフグの産卵期における NMDA 受容体 NR2 サブユニットと GnRH の遺伝子発現
- 17:10 終了

問い合わせ

新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター佐渡ステーション (担当: 菅 尚子)

tel: 0259-78-2613 (平日 10:00～17:00) fax: 0259-78-2929 email: sadoken2011@gmail.com